

変動金利を選択した上でのご提示ですが、金利は上昇傾向になる可能性は有ります。余裕を持った借り入れをお勧めいたします。

#### 不動産を取得する時の豆知識

オプション工事をお選び頂いても、充分にご予算内に収まります！！住宅ローン等、ご不安なお客様も、お気軽にご相談下さいませ！！

1. 住宅ローン保証料（借入金額によって違う）
2. 火災保険料（借入金額、損保会社によって違う）
3. 上下水道負担（地域、土地によって違います。水道は最近 20 ミリ主流である）
4. 建物表示保存登記費用
5. 土地登記費用
6. 抵当権設定費用
7. 地盤調査費用（3 万円...10 万円という企業もある）
8. 住宅性能保証料（約 10 万 JIO などの保険会社）
9. 事務手数料（現金の場合にも必要とする企業もある、個人でも出来る）
10. 外構工事費用、地盤改良費用、

これについては在りますが、杭工事を 3 m 入れるのか？何本入れるのか？  
犬走りの仕上げは？どの程度の植栽なのか？  
境界ブロックの質は？  
まだまだ、お伝えしたい事は御座います。

また、設計については在りますが、ネットのジャックの数、コンセントの数  
案外見落としてしまわれる方が多いと思います。

和室と洋間の区別に置いて、仏間などは必要なのか？障子は必要ではないのか？  
そんな細かな点を設計、プラン時にお考えになる事をお勧め致します。

食洗器付きのキッチンなどは当たり前では在りますが、私は、そんな費用は、他に回されたほうが良いと思います。  
面倒では在りますが、洗剤等は、きっちりと洗い流し、健康に配慮すべきでしょう。

限られた中で選択せざる負えないことであるがゆえに、時間と調整が大切ではないかと思ひます。

私は、沢山のローコスト住宅を販売して参りました。  
値引きは、極限まで上司に了解をとりつけました。  
その代わりに数は販売させて頂きましたが、細やかな打ち合わせ、現場の様子などは見る時間は有りませんでした。

こうして文章に在りて、何故か？寂しくなるのが本音です。

玄関ポーチ、バルコニー、建坪の変更などご注文により変動しますが、ご予算の中に外構工事、住宅取得時に掛かる費用等も考慮して在ります。  
既存宅地である事で地盤の改良工事費等なども安く済みます。  
給排水も同じです。近隣との明示など、取引には厳密に対応して在ります！！